



第52週(2004/12/20~2004/12/26) 第53週(2004/12/27~2005/1/2)の発生動向

1. 感染性胃腸炎については、弘前保健所管内において第52週まで出されていた警報が、第53週では解除となりましたが、今後も注意が必要です。
2. 手足口病については、第52週は八戸保健所、むつ保健所管内において、警報が出されていましたが、第53週では、むつ保健所管内のみとなりました。
3. 水痘については、八戸保健所管内において注意報が出されました(第53週)。

第52週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ			1	0.07					15	1.67			16	0.25	10
(60) 咽頭結膜熱									4	0.67	2	0.50	6	0.14	1
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	3.63	25	2.50	4	0.44	1	0.20	13	2.17	3	0.75	75	1.79	-10
(62) 感染性胃腸炎	78	9.75	272	27.20	38	4.22	9	1.80	40	6.67	25	6.25	462	11.00	74
(63) 水痘	13	1.63	13	1.30	28	3.11	17	3.40	15	2.50	3	0.75	89	2.12	-11
(64) 手足口病			1	0.10	20	2.22			15	2.50	24	6.00	60	1.43	-16
(65) 伝染性紅斑			3	0.30	2	0.22							5	0.12	2
(66) 突発性発疹	2	0.25	7	0.70	4	0.44			4	0.67	5	1.25	22	0.52	±0
(67) 百日咳									1	0.17			1	0.02	1
(68) 風疹					2	0.22							2	0.05	1
(69) ヘルパンギーナ	3	0.38							2	0.33			5	0.12	4
(70) 麻しん(成人を除く)															-1
(71) 流行性耳下腺炎	5	0.63	1	0.10	3	0.33	5	1.00	1	0.17			15	0.36	-1
(73) 急性出血性結膜炎															
(74) 流行性角結膜炎	3	1.50							1	0.50			4	0.36	1

	定点数				
	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	
青森	13	8	2	1	
弘前	15	10	3	1	
八戸	14	9	2	1	
五所川原	7	5	1	1	
上十三	9	6	2	1	
むつ	6	4	1	1	
合計	64	42	11	6	

インフルエンザ定点については、内科定点と小児科定点を合わせたものです。

■ は警報です。 ■ は注意報 「空欄」: 患者発生数0

表 以外の感染症法対象疾患(第52週)

(16年計には、今回届出された人数を含む)

- (59) RSウイルス感染症(五類定点把握疾患) 弘前:5人、五所川原:1人、むつ:1人 (16年計 105人)
- (82) マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患) 八戸保健所管内:1人 (16年計 114人)

第53週五類感染症定点把握

保健所名 疾患番号・疾患名	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(72) インフルエンザ			1	0.07	4	0.29			5	0.56			10	0.16	-6
(60) 咽頭結膜熱			1	0.10					5	0.83			6	0.14	±0
(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	0.88	22	2.20	4	0.44			7	1.17	2	0.50	42	1.00	-33
(62) 感染性胃腸炎	61	7.63	113	11.30	39	4.33	3	0.60	30	5.00	18	4.50	264	6.29	-198
(63) 水痘	7	0.88	24	2.40	38	4.22	5	1.00	12	2.00	2	0.50	88	2.10	-1
(64) 手足口病			3	0.30	6	0.67			7	1.17	17	4.25	33	0.79	-27
(65) 伝染性紅斑															-5
(66) 突発性発疹	1	0.13	5	0.50	5	0.56	2	0.40	1	0.17	3	0.75	17	0.40	-5
(67) 百日咳															-1
(68) 風疹					1	0.11					1	0.25	2	0.05	±0
(69) ヘルパンギーナ	1	0.13											1	0.02	-4
(70) 麻しん(成人を除く)															
(71) 流行性耳下腺炎	5	0.63	1	0.10	7	0.78	5	1.00					18	0.43	3
(73) 急性出血性結膜炎															
(74) 流行性角結膜炎	1	0.50	1	0.33			1	1.00					3	0.27	-1

	定点数				
	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹	
青森	13	8	2	1	
弘前	15	10	3	1	
八戸	14	9	2	1	
五所川原	7	5	1	1	
上十三	9	6	2	1	
むつ	6	4	1	1	
合計	64	42	11	6	

表 以外の感染症法対象疾患(第53週)

(16年計には、今回届出された人数を含む)

- (59) RSウイルス感染症(五類定点把握疾患) 弘前保健所管内:3人 (16年計 108人)
- (82) マイコプラズマ肺炎(五類定点把握疾患) 八戸保健所管内:1人 (16年計 115人)

病原体検出情報

むつ、上十三保健所管内において12月中旬から下旬にかけて下痢、嘔吐、発熱を主症状とする集団発生があり、便材料からノロウイルスが検出されました。

全国および青森県における 過去2年間における定点把握疾患の発生状況

(五類感染症のうち主な定点把握疾患)

平成16年の青森県

平成15年より定点あたり報告数が増加した疾患は咽頭結膜熱、伝染性紅斑で、減少した疾患はインフルエンザ、感染性胃腸炎、手足口病、流行性角結膜炎、麻疹でした。

